

慶應義塾大学 SFC 研究所プラットフォームデザインラボ

イノベーション創出セミナー

“The patent system added the fuel of interest to the fire of genius.”

- Abraham Lincoln.

知的財産立国が宣言され 10 年。大学等における研究成果の付加価値を高め、事業化し、イノベーションを創造することは、我が国において必須の「作法」であり、科学技術や経済の発展、国際競争力の強化のため、知的財産をより戦略的に活用することが、いまこそ必要です。

特に ICT の世界においては、インターネットの普及が国境を越えたクラウドサービス立ち上げを容易にさせ、もはや先進国の劣化モデルを発展途上国に提供するのではなく、先進国と発展途上国において同時並行で新たなビジネスモデルが立ち上がる時代に突入しています。

本セミナーは、日本における大学発ベンチャー創造の先駆者であり、同時に WIDE などインターネットインフラや W3C などアプリケーションの国際標準の研究拠点が設置される慶應義塾大学 SFC に拠点を構えるプラットフォームデザインラボと、従来の金融機関主導型の新規事業投資の手法とは異なる斬新な発明や技術への専門投資で世界の注目を集めるインテレクチュアル・ベンチャーズが様々な角度から技術や知的財産の活用と未来に与えるインパクトについて議論することを目的とした全 4 回のセミナーです。

第一回として、「イノベーションを産み出し、育てる方法」をテーマに、大学等におけるイノベーションのシーズを活用し、育て、事業を創る成功事例についてディスカッションします。皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

日時 2012年7月3日(火) 18:00開場、18:30開始 20:30終了予定
会場 新丸ビル10階 東京21cクラブ

【プログラム】

主催者挨拶

慶應義塾大学 SFC 研究所プラットフォームデザインラボ代表 國領二郎
(総合政策学部教授・学部長)

インテレクチュアル・ベンチャーズ日本総代表 加藤幹之

事例紹介 慶應義塾大学のイノベーション創出の取り組み

パネルディスカッション

パネリスト【起業家：イノベーター登壇者】

AISSY 株式会社 代表取締役社長 鈴木隆一氏

TechnoProducer 株式会社 取締役 楠浦崇央氏

Collaboyou.LLP 代表執行役 梅嶋真樹

(慶應義塾大学大学院政策メディア研究科 特任講師)

【投資家・インキュベータ：イノベーター支援登壇者】

インテレクチュアル・ベンチャーズ 平手純司

SFC インキュベーションマネージャー 廣川克也

コーディネータ 慶應義塾大学総合政策学部長 國領二郎

主催 | 慶應義塾大学 SFC 研究所プラットフォームデザインラボ

共催 | インテレクチュアル・ベンチャーズ

協力 | 慶應藤沢イノベーションビレッジ

参加申し込み メールタイトルを【7月3日参加希望】としていただき、
ご所属、お名前を記載して、sfc-iv@kanto-bi.smrj.go.jp 宛てご登録ください。
お申し込みは**6月28日(木)**までをお願いいたします。

会場アクセス 新丸ビル10階 <http://www.tokyo21c-club.com/open/info/access.html>



JR 東京駅徒歩 1 分

丸の内線東京駅

地下道より直結

新丸ビル 1 階

オフィスエントランスより

お越しください。

パネリスト

AISSY 株式会社 代表取締役社長 鈴木隆一氏

現在、AISSY 株式会社代表取締役社長と慶應義塾大学共同研究員を兼務。
慶應義塾大学工学部卒業、同大学院理工学研究科修士課程修了。
大学院修了後、慶應義塾大学から出資と技術移転を得て AISSY 株式会社を設立。
味覚や食べ合わせの研究を行っており、TV、新聞、雑誌などのメディアにも多数出演。通称「味博士」。近著に「味博士のぜったい太らない食べ方」（日本文芸社）がある。今夏に味博士プロデュースのスナック菓子が販売される予定。



TechnoProducer 株式会社取締役 楠浦崇央氏

1972 年京都生まれ。川崎重工業(株)で大型オートバイ「W650」他の開発設計、(株)小松製作所で風力発電関連の新規事業開発を経て、ナノテクベンチャー設立、CTO 兼事業責任者。現在、TechnoProducer 株式会社 取締役 他、IntellectualVentures のプログラムで発明家として活動中。発明家としての経験を生かし「発明塾」で「世界を変えるアイデア」を創出できる後進の指導に取り組む。 <http://edison-univ.blogspot.com/>



Collaboyou.LLP 代表執行役 梅嶋真樹

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任講師

人事面接で最重要視、更に OECD や経団連などでも社会人に必須とされる実践力として育成を要請される「論理的なコミュニケーション力」の測定ツールと育成ツールの基礎研究に 2003 年に着手。2005 年には経済産業省社会人基礎力研究会委員に就任するなど国における研究にも参画、約 10 年に及ぶ企業や学校現場での応用・実証研究を経てその開発を成功させ、慶應義塾大学より技術ライセンスを受け、論理的なコミュニケーション力の測定ツールと育成ツールをサービス提供する研究者集団、collaboyou.LLP を設立した。慶應義塾大学大学院政策メディア研究科特任講師。



インテレクチュアル・ベンチャーズ ディレクター 平手純司

1983 年名古屋市立大学大学院薬学研究科博士後期課程修了（薬学博士）
1984 年 - 1987 年米国ネブラスカ大学薬学部 博士研究員
1990 年中外製薬株式会社中央研究所 主任研究員
1996 年ファイザー株式会社中央研究所主任研究員、2001 年同研究連携戦略部長
2008 年インテレクチュアル・ベンチャーズ ディレクター
現在、外科手術チームの一員として、日本の大学・企業及び個人発明家より、外科手術関連の発明の譲渡・ライセンスを受けている。また、集めた知財を日本の医療機器メーカーに使っていただくための活動も行っている。また、日本の大学との関係の維持・発展をめざして、大学や公的研究機関（特に知財本部やシニアマネジメント）との話し合いを続けている。



SFC インキュベーションマネージャー 廣川克也

三井住友銀行、北海道大学知的財産本部を経て、現職。慶應義塾の起業家を対象に、事業計画立案、会社設立支援を担当。産業界、同窓会、教員等による起業家支援のプラットフォームである KIEP コンソーシアム事務局長を兼任、産学連携や海外大学、インキュベータ等との連携を推進。



我が国では2002年3月に小泉総理（当時）のリーダーシップによる「知的財産戦略会議」が設置され、同年7月には「知的財産戦略大綱」を発表、政府は知的財産立国を目指し、知的財産戦略を強化・推進することが明確化されました。その後10年が経過し、知財高裁や大学TL0の設置、特許法の見直し等、多くの歴史的改革がなされました。しかしながら、日本では知財戦略を駆使したベンチャー企業や新事業創造の育成がなかなか進まず、日本企業は、技術や特許をビジネスに生かし世界的リーダーシップを奪回するにはまだまだ至っていません。

第二回セミナーでは、過去10年の知財戦略を振り返りながら、日本再生に必要な知財戦略の在り方について、知的財産立国の推進者のお一人である荒井寿光氏を始め、産業界、学会、法曹界の有識者により議論を行います。

日時 2012年9月18日（火） 18:00～20:30（終了予定）

会場 慶應義塾大学三田キャンパス東館東館6階 G-Sec

http://www1.gsec.keio.ac.jp/text/about_access.php

【プログラム】

主催者挨拶	慶應義塾大学総合政策学部長 國領二郎
共催者挨拶	一般社団法人日本MOT振興協会 専務理事 橋田忠明
基調講演	東京中小企業投資育成株式会社 代表取締役社長 元特許庁長官、元知的財産戦略推進事務局長 荒井寿光氏
パネリスト	青山学院大学法学部特別招聘教授 石田正泰氏 知的財産戦略ネットワーク株式会社代表取締役社長 秋元浩氏 一橋大学大学院商学研究科 客員教授 妹尾堅一郎氏 内田・鮫島法律事務所 弁護士・弁理士 鮫島正洋氏 インテレクチュアル・ベンチャーズ日本総代表 加藤幹之

主催 | 慶應義塾大学 SFC 研究所プラットフォームデザインラボ

共催 | 一般社団法人日本MOT振興協会 / インテレクチュアル・ベンチャーズ

協力 | 慶應藤沢イノベーションビレッジ

参加申し込み メールタイトルを【9月18日参加希望】としていただき、

ご所属、お名前を記載して、sfc-iv@kanto-bi.smrj.go.jp 宛てご登録ください。

お申し込みは9月12日（水）までお願いいたします。